

主な内容



3~6ページを、抜き取ってご使用ください

## ごみ収集日程表 (4月~9月) ごみの分け方・出し方

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

◆「ごみ収集日程表」と「ごみの分け方・出し方」を3~6ページに掲載しています。抜き取ってご使用ください。

### 防災訓練の課題

- 避難所運営など**
  - 組織・役割分担**  
課題 地域災害対策本部や避難所運営で役割分担が不明確なため混乱。マニュアルの策定や訓練支援による組織力の強化
  - 指定避難所**  
課題 多くの地域が公民館、市民センターでの訓練だったが、小中学校を会場とした訓練の実施と、教育委員会・学校との連携強化
- 避難行動**
  - 要援護者対策**  
課題 平常時の活動を通じ支援方法を確立している地域もあるが、全体的に災害時要援護者支援対策が不十分。また、制度や共助の重要性の周知
  - 避難経路・避難場所**  
課題 避難経路の不徹底。一時避難場所より指定避難場所が近い場合の避難先選択で混乱
  - 安否確認**  
課題 居住者の事前把握。特に集合住宅居住者の確認が困難
- 避難広報**
  - 情報伝達と情報収集**  
課題 車両による広報範囲には限界があるため、防災ほっとメールやFMなばり(83.5MHz)など、複数情報入手経路の確保。また地域内連絡網の構築・活用



## 訓練で見た 災害時の課題

南海トラフを震源とする巨大地震がいつ起きてもおかしくないと言われています。そうした中、昨年9月22日、市民総ぐるみで相互連携を強化する訓練「名張市総合防災訓練」を実施し、約1万5000人が参加しました。

市では、訓練の検証を行い、今後の防災対策、防災訓練に生かしていきます。

今号では、訓練で見つけた課題をお伝えするとともに、2月15日、「避難所開設・運営について考える」と題して開催した名張市防災講演会の講演内容の一部をお伝えします。

東日本大震災から3年が経とうとしています。自らの備え、地域の備えについて、いま一度、考えてみませんか。

☎危機管理室  
63・7271

### 防災ほっとメールを登録ください!

防災・防犯情報を携帯電話や、スマートフォンへお届けします。

**登録方法**  
携帯電話などで、<http://www.anshin-bousai.net/nabari/>に接続するか、QRコードから登録ください。

◎登録は無料。通信料は自己負担です。  
◎市民5,250人が登録しています。



登録用QRコード

### 名張市防災講演会 近所付き合いや顔つなぎが、災害時の連携に

**自** 然災害というのは、規模や被害などは起きてみるまで、だれにも分かりません。しかし、今までに日本で起きた自然災害をみると「死ななければなんとかなる」ということがわかります。水や食料の準備も大事ですが、我が家の安全を確保し、命を守ることが大切です。そして、大切な人との連絡をとる方法を確立しておくことも重要です。



**避** 難所の運営では、行政をあてにしてはいけません。行政主体では、全地域同じような運営方法を取ろうとします。しかし、それぞれの地域で状況や必要なものは違ってきます。災害時は地域にあった対応が求められます。また、女性が参画していない組織は機能しません。

計 画やマニュアルづくりも大切です。計画通りの災害はまず起こりませんが、事前話し合いをしたり、行動を想定したりする過程が重要となります。「仲良くお祭りができている地域は防災できる」と言われます。これは、普段からの近所付き合いや、顔つなぎができていれば災害時にも連携がとれるということです。

防 災に100点満点はありません。防災訓練は、けがさえなければ失敗してもいいのです。失敗のない見せ掛けの訓練では駄目。失敗を生かすことが大切です。できるだけことをし、今より一歩でも二歩でも前進すればいいのです。

(公財)市民防災研究所 特別研究員  
細川 顕司さん

●次回の「名張市総合防災訓練」は、**11月30日(日)**に実施。詳細が決まり次第、広報なばりなどでお知らせします。



本とあそぼう  
「おはなし隊」がやってきます

日時 3月27日 困  
午前10時～  
場所 図書館(桜ヶ丘)  
内容 ▼キャラバンカー  
に積まれた絵本の自由閲覧(約30分)  
▼おはなし会(約30分)  
対象 2～8歳  
◎参加無料。申込不要。3月27日 困午前中、図書館駐車場は利用不可。旧市民会館や平尾山カルチャーパークの駐車場をご利用ください。



☎ 図書館 ☎ 63-3260



「能と狂言の魅力発見講座」  
受講者募集

活動日時 4月・6月・8月・10月・12月・2月の第4土曜日 午後2時～4時  
場所 図書館2階視聴覚室  
内容 能と狂言の魅力を発見するための初心者向け講座  
講師 尾本 頼彦さん(能楽研究者)  
定員 40人 ※先着順。受講無料  
申込期間 3月9日 困～4月25日 困  
◎申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

☎ 能と狂言を名張で楽しむ会(尾本) ☎ 64-5400



「名張歴史読書講座」  
受講者募集

活動日時 原則毎月第2金曜日 午前10時～正午  
場所 図書館2階視聴覚室  
内容 名張の歴史や遺跡、文化などを学ぶ  
年会費 3,000円  
定員 70人 ※先着順  
申込期間 3月10日 困～4月11日 困  
◎申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

☎ 名張歴史読書会(高見) ☎ 090-9193-6359



「名張古文書研究講座」  
受講者募集

活動日時 原則毎月第1日 日曜日 午後1時30分～4時  
場所 図書館2階視聴覚室  
内容 古文書を現代ことばに解説・研究する。  
年会費 3,000円  
定員 若干名 ※先着順  
申込期間 3月11日 困～31日 困  
◎申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

☎ 名張古文書研究会(酒井) ☎ 65-1322



3月の献血 地域医療室

日時 3月12日 困 午後2時～4時  
場所 イオン名張店(元町)

☎ 63-3913



まちの駅取組みを発表  
「まちの駅三重県交流会」を開催

県内のまちの駅が一堂に会して、まちの駅取組みなどを発表します。  
日時 3月18日 困 午後1時～4時  
場所 産業振興センターアスパ(南町)  
内容 ▼基調講演  
「全国におけるまちの駅取組みについて」  
講師 橋本 正法さん  
(全国まちの駅連絡協議会事務局長)  
▼県内のまちの駅取組み発表  
◎入場無料。申込不要

☎ 商工経済室 ☎ 63-7824



26年度「小学生陸上教室」  
参加者募集

日時 4月から平成27年3月までの土・日曜日、  
祝日 ※全19回。第1回目は4月29日 困  
場所 市民陸上競技場(夏見)ほか  
対象 市内の小学生(新3年生以上)  
参加費 6,000円 ※第1回目に徴収します。  
その他、教室用Tシャツ代2,000円が必要です(すでに持っている人は不要)。  
申込 3月10日 困から4月4日 困までに、総合体育館にある申込書を提出  
※ファクス(63-5449)可

☎ 市陸上競技協会事務局(川合) ☎ 63-0782



不動産鑑定士による  
無料相談会を実施

地価、地代、家賃、土地利用の諸問題の相談  
日時 4月1日 困 午前9時30分～正午  
場所 防災センター(鴻之台1)  
☎ ㈱三重県不動産鑑定士協会 ☎ 059-229-3671



「M-EMS(ミームス)構築講座」を開催

県では、企業経営の中で環境への負荷を管理し、継続的に低減するための仕組み「M-EMS(ミームス)」を構築・普及し、県内事業者の環境負荷低減の取組みを推進しています。  
日時 3月17日 日 午前9時30分～午後4時30分  
場所 防災センター(鴻之台1)  
対象 事業を営む企業や団体  
定員 30人程度 申込期限 3月13日 困  
◎参加無料。詳しくは、問い合わせ先へ

☎ (一社) M-EMS認証機構 ☎ 059-221-1605



26年度の水質検査計画を  
策定しました

水道の水質検査を行う項目、採水場所、年間の検査回数などをまとめた平成26年度の「水質検査計画」を策定しました。  
この計画に沿って、安全で良質な水道水を安定的に供給します。計画は、上下水道部(下比奈知)に備え付けているほか、市ホームページでも公開しています。

☎ 上下水道部浄水室 ☎ 63-4117



弁護士などが無料で応じます  
暮らしなんでも相談(秘密厳守)

労働、金融、年金、税金、介護、子育てなどの相談に弁護士などが無料で応じます。  
日時 3月21日 困 午前10時～午後4時  
場所 産業振興センターアスパ(南町)  
申込 3月20日 困までに、氏名、連絡先、相談内容を、電話かファクスで問い合わせ先へ

☎ 暮らしほっとステーション伊賀(連合三重伊賀地域協議会事務局内) ☎ 23-6063 FAX 23-6320



国民年金の学生納付特例制度

所得が少なく国民年金保険料を納めることが困難な20歳以上の学生は申請により納付が猶予される場合があります(本人の所得条件などがあります)。納付猶予の申請が承認された場合の承認期間は4月(または20歳到達月)から翌年3月までです。  
申請 在学証明書(原本)または学生証の写し(表裏)と年金手帳、認印などを持参し、市役所1階保険年金室へ(申請期限あり)  
◎現在承認されている人で平成26年度も継続して納付猶予を希望する人は、在学証明書などを持参し、4月1日 困以降に再度申請をしてください。  
◎平成25年度の学生納付特例が承認された人のうち、日本年金機構から継続用の学生納付特例申請書(はがき)が送付さ

れた人は、郵送で申請できます。なるべく4月中に提出してください。  
※4月1日から過去2年分まで申請できる場合あり(学生であった証明などが必要)。  
▼3月に学校を卒業して、引き続き国民年金に加入する30歳未満の人は、4月から「若年者納付猶予制度」での申請が可能  
申請 4月1日 困以降に、年金手帳、認印を持参し、市役所1階保険年金室へ  
◎本人・配偶者それぞれの所得条件あり  
<ご注意> 猶予や特例の承認期間は、将来年金を受けるための資格期間に算入されますが、年金額には反映されません。ただし、保険料は10年以内なら、さかのぼって納めて、納付済期間に変えることができます。なお、承認を受けてから3年度目以降に納める場合は当時の保険料に加算金が上乗せされます。

年金相談

日時 4月8日 困・22日 困 午前10時～午後3時(受付は午後2時45分まで)  
場所 産業振興センターアスパ(南町) ☎ 保険年金室 ☎ 63-7445



読者の声 2・4号掲載「自然や文化を守り伝える エコツーリズム」について ▼名張は自然や遺跡が豊富なので大事な取り組みだと思いました。▼赤目四十八滝は素晴らしいですね。もっと市外や県外に発信できる仕組みを強化すればもっと名張が活気づくのではないのでしょうか。

自然農法セミナー「夏野菜の植え付け準備」 日時 3月22日 日 午後1時30分～3時30分 場所 武道交流館いきいき(蔵持町里) 講師 板取康行さん(MOA自然農法文化事業団普及員) 参加費 3,000円 ◎申込不要 ☎ 食と健康を考える会(中嶋) ☎ 64-6332





## 資源 収集日は地域ごとに異なるので、収集日をご確認ください。資源は資源ステーションにお出してください

### 紙類・繊維類 (月1回収集)

※雨の日は、なるべく紙類が濡れないようにしてください。

#### 新聞紙

折込みチラシも含む  
●片手で持てる重さにまとめ、ひもで十字に結ぶ。

#### 紙パック

●洗って乾かしてから平たく切り開き、ひもで十字に結ぶ。  
●酒パックや小型ジュースパックの内部にアルミ製の材質が使用されているものは、「燃やすごみ」へ  
●スーパーマーケットなどの資源回収ボックスもご利用ください。

#### 段ボール

●間に波形の紙が入っているものだけを選び、折りたたんで、ひもで十字に結ぶ。ガムテープや発泡スチロール、金属類を取り除く。

#### 雑誌・ざつ紙

雑誌、古本、通販カタログ、封筒、包装紙、紙袋、紙箱、事務用紙、ノート、はがき、ポスターなど  
●片手で持てる重さにまとめ、ひもで十字に結ぶ。  
●袋出しはしないでください。  
●シュレッダー処理された紙類は「燃やすごみ」へ

#### 繊維類

古布 (シーツ・タオル・ハンカチ)、古着類 (スーツ、セーター、スカート、シャツ、ズボンなど。チャック・ボタン付き可)  
●洗濯し、よく乾かしてから透明または半透明の袋に入れて出す。  
●カーテン、毛布、布団は「燃やさないごみ」(袋に入らなければ「粗大ごみ」)へ  
●コートは「燃やさないごみ」、ジャンパーは「燃やすごみ」です。  
●リサイクルショップなどもご利用ください。

### びん類・缶類・スプレー缶・ペットボトル (月1回収集)

#### 白色食品トレイ

#### びん類 (透明・茶色・その他の色)

〔飲食物など口にできるものが入っていた〕  
〔びんと化粧品用のびんが対象です。〕



●びんは、色別に「透明」、「茶色」、「その他の色」のカゴに入れてください。  
●使い切り、きれいにし出す。  
●ビールびん、一升びんはできるだけ販売店に引き取ってもらう。  
●びんのキャップは取り除く(金属キャップは「燃やさないごみ」へ、プラスチックキャップは「容器包装プラスチック」へ)。  
●乳白色の化粧品用びん、ガラス食器(コップなど)や割れたびんは「燃やさないごみ」へ

#### 白色食品トレイ



●色付きや絵柄付きトレイは混ぜないで「容器包装プラスチック」へ(一部のスーパーマーケットでは、色付きや絵柄付きトレイの回収を行っています)  
●使い切り、きれいに洗って、乾かしてから出してください。

#### 缶類 (アルミ缶、スチール缶)

●使い切り、きれいにし出す。  
●アルミ缶とスチール缶は「缶類」のかごに出してください。  
●缶の金属キャップやふたは「燃やさないごみ」へ

#### スプレー缶 (カセットボンベ含む)

●火災事故防止のため、スプレー缶・カセットボンベは使い切った後、穴をあけ、ガスを抜いてから「スプレー缶」のかごへ出す。



#### ペットボトル



●ラベルにPETと表示があるペットボトル(清涼飲料、乳飲料、酒類、しょうゆ加工品、みりん風調味料、食酢、調味酢、ドレッシングタイプ調味料など)を出してください。  
●キャップとラベルは取り除き、「容器包装プラスチック」へ  
●公民館や市民センター、スーパーマーケットの資源回収ボックスもご利用ください。

### 廃食油・体温計・温度計・蛍光管・電球 (3カ月に1回収集)

#### 乾電池・金属類

#### 廃食油 (4・7月に収集)

●廃食油専用のポリ容器に出す。  
●ステーション付近を汚さないよう、こぼさず丁寧に投入する。  
●植物性のもののみ対象です。



#### 体温計・温度計・蛍光管・電球 (5・8月に収集)



●割らずにそのまま出す。体温計・温度計は水銀で表示するものに限る。※アルコール温度計・デジタル表示体温計は「燃やさないごみ」へ  
●体温計・温度計・蛍光管・電球は、一緒に1つのかごに出す。  
※割れないように購入時の箱に入れて出してもかまいません。

#### 乾電池・金属類 (6・9月に収集)



●乾電池・金属類は、それぞれ品目ごとのかごに出す。  
●小型の商品化された金属製のものが対象であり、大きいものは「粗大ごみ」へ  
●乾電池類は分解しないでそのまま出してください。

### ライター (月1回収集)

●資源ステーションへ設置するライター専用回収容器に排出ください。  
●使い切ったライターのみ回収  
●ガスが抜けない場合は、伊賀南部クリーンセンターまたは市役所までお持ち込みください。  
※ライター以外は入れないでください



### 電子メールで収集日をお知らせします!

メールマガジンで収集日をお知らせします。詳しくは、市HPで。左のQRコードを携帯電話で読み取って登録することもできます。



## 家電リサイクル法 対象電化製品

### テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機

- ①買い換えの場合 — 小売店に引取りを依頼してください。
- ②過去に買った店がわかる場合 — (料金は小売店へお問い合わせください)
- ③指定引取場所へ持込みの場合は、リサイクル券が必要。特定家庭用機器搬送券は不要。  
指定引取場所 — 滋賀近交運輸倉庫(株) 三重支店 第2倉庫 (伊賀市小田町1751-5 ☎22-1321)
- ①②③以外の場合の収集申込みとお問い合わせは、伊賀南部粗大ごみ受付センター (☎64-8700) へ ※クリーンセンターや中継所への持込みの場合は、リサイクル券と特定家庭用機器搬送券(1台2,000円)が必要となります。
- リサイクル券は、郵便局設置の専用振込票でリサイクル料金を振込んでご購入ください。  
※分解しても対象になります。 ☎家電リサイクル券センター (☎0120-319640)

【注意】 ガラス食器(コップなど)、ガラス製の花瓶は「燃やさないごみ」に出してください。

# 保存版 ごみ収集日程表 平成26年4月～9月

必ずお住まいの地区名と収集日をご確認ください。

●ごみや資源は収集当日に出してください(午前8時30分まで)。※祝日の場合も収集を行います。  
●各集積所の管理は、それぞれの地区でお願いします。 伊賀南部環境衛生組合業務室 ☎ 53-1120代

◎平成26年10月以降のごみ収集日程表は、9月発行の「広報なばり」に掲載します。

A地区 地区名	資源ステーションに出すもの												ごみ集積所に出すもの					
	4月		5月		6月		7月		8月		9月		燃やすごみ ※指定ごみ袋で出す	燃やさないごみ ※指定ごみ袋で出す	容器包装プラスチック ※透明または半透明の45リットル以下の袋で出す			
	資源 廃食油 ライター	紙・ 繊維類	資源 蛍光管 電球類 ライター	紙・ 繊維類	資源 乾電池 金属類 ライター	紙・ 繊維類	資源 廃食油 ライター	紙・ 繊維類	資源 蛍光管 電球類 ライター	紙・ 繊維類	資源 乾電池 金属類 ライター	紙・ 繊維類						
桜ヶ丘・平尾・栄町・ 希中央4・5番町	9	17	14	16	13	18	9	17	12	20	9	18	毎週月曜日・木曜日	毎月第2・4水曜日	毎週火曜日			
丸之内・中町・上本町・柳原町・ 鍛冶町・本町・新町・豊後町・ 木屋町・元町・榊町	10	16	13	14	11	13	10	9	13	19	10	12						
桔梗が丘1・2・3番町	1	25	1	29	3	26	1	30	1	28	1	26						
桔梗が丘5番町	2	25	2	29	4	26	2	30	4	28	2	26						
桔梗が丘南	7	※	9	※	9	※	7	※	7	※	5	※						
富貴ヶ丘	7	※	9	※	9	※	7	※	7	※	5	※						
																4/ 9-23	5/14-28	6/11-25

C地区 地区名	資源ステーションに出すもの												ごみ集積所に出すもの					
	4月		5月		6月		7月		8月		9月		燃やすごみ ※指定ごみ袋で出す	燃やさないごみ ※指定ごみ袋で出す	容器包装プラスチック ※透明または半透明の45リットル以下の袋で出す			
	資源 廃食油 ライター	紙・ 繊維類	資源 蛍光管 電球類 ライター	紙・ 繊維類	資源 乾電池 金属類 ライター	紙・ 繊維類	資源 廃食油 ライター	紙・ 繊維類	資源 蛍光管 電球類 ライター	紙・ 繊維類	資源 乾電池 金属類 ライター	紙・ 繊維類						
すずらん台	21	※	23	※	23	※	24	※	22	※	22	※	毎週月曜日・木曜日	毎月第2・4水曜日	毎週金曜日			
上長瀬・長瀬	21	25	23	29	23	26	24	30	22	28	22	26						
瀬古口・箕曲中村・中知山・ 青蓮寺・南百合が丘	15	4	19	9	17	6	15	4	18	7	16	5						
夏見・赤坂・中川原・ 希中央3番町	8	24	12	23	10	17	8	16	8	22	8	17						
百合が丘	24	30	27	30	26	27	29	31	26	29	26	30						
丈六・相楽・一ノ井	14	3	16	2	16	5	14	3	14	6	12	4						
新川・檀・星川・柏原・長坂・ すみれが丘・赤目が丘	15	4	19	9	17	6	15	4	18	7	16	5						
吉原・神屋・百々・ 羽根・奈垣・布生	3	2	7	1	5	3	3	2	5	1	3	2						
													4/ 9-23	5/14-28	6/11-25	7/ 9-23	8/13-27	9/10-24

※…地域で独自に紙・繊維類を回収しています。地域に配布されるチラシなどにより回収日・場所などご確認ください。

保存版

# ごみ収集日程表

平成26年4月～9月

必ずお住まいの地区名と収集日をご確認ください。

- ごみや資源は収集当日に出してください(午前8時30分まで)。※祝日の場合も収集を行います。
- 各集積所の管理は、それぞれの地区でお願いします。

伊賀南部環境衛生組合業務室 ☎ 53-1120代

◎平成26年10月以降のごみ収集日程表は、9月発行の「広報なばり」に掲載します。

B地区 地区名	資源ステーションに出すもの												ごみ集積所に出すもの					
	4月		5月		6月		7月		8月		9月		燃やすごみ	燃やさないごみ	容器包装プラスチック			
	資源 廃食油 ライター	紙・ 繊維類	資源 蛍光管 電球類 ライター	紙・ 繊維類	資源 乾電池 金属類 ライター	紙・ 繊維類	資源 廃食油 ライター	紙・ 繊維類	資源 蛍光管 電球類 ライター	紙・ 繊維類	資源 乾電池 金属類 ライター	紙・ 繊維類						
桔梗が丘4番町	1	25	1	29	3	26	1	30	1	28	1	26	毎週火曜日・金曜日	毎月第1・3水曜日	毎週月曜日			
桔梗が丘6・7・8番町	2	25	2	29	4	26	2	30	4	28	2	26						
つつじが丘南	3	※	7	※	5	※	3	※	5	※	3	※						
つつじが丘北	4	※	8	※	6	※	4	※	6	※	4	※						
春日丘	8	※	12	※	10	※	8	※	8	※	8	※						
美旗中・池の台・南西原	25	4	29	9	27	6	30	4	28	7	29	5						
新田・エクセル美旗・美旗中村・東田原・若草区・松陽台・うぐいす台・わかば区・上小波田・下小波田・西原町・南古山・藤が丘・グリーンハイツ	30	3	30	2	30	5	31	3	29	6	30	4	4/2・16	5/7・21	6/4・18	7/2・16	8/6・20	9/3・17

D地区 地区名	資源ステーションに出すもの												ごみ集積所に出すもの					
	4月		5月		6月		7月		8月		9月		燃やすごみ	燃やさないごみ	容器包装プラスチック			
	資源 廃食油 ライター	紙・ 繊維類	資源 蛍光管 電球類 ライター	紙・ 繊維類	資源 乾電池 金属類 ライター	紙・ 繊維類	資源 廃食油 ライター	紙・ 繊維類	資源 蛍光管 電球類 ライター	紙・ 繊維類	資源 乾電池 金属類 ライター	紙・ 繊維類						
上八町・東町	9	17	14	16	13	18	9	17	12	20	9	18	毎週火曜日・金曜日	毎月第1・3水曜日	毎週木曜日			
南町・松崎町・朝日町	10	16	13	14	11	13	10	9	13	19	10	12						
鴻之台・希中央1・2番町	7	10	9	8	9	11	7	10	7	8	5	10						
桔梗が丘西	22	25	26	29	24	26	28	30	25	28	24	26						
さつき台・薦生・八幡・西田原・鶴山・家野・葛尾	22	※	26	※	24	※	28	※	25	※	24	※						
梅が丘	17	24	21	23	20	17	17	16	20	22	18	17						
里・原出・芝出・大屋戸・松原町・夏秋・短野・下三谷・緑が丘	16	11	20	15	18	12	16	11	19	15	17	11	4/2・16	5/7・21	6/4・18	7/2・16	8/6・20	9/3・17
下比奈知・上比奈知	8	2	12	1	10	3	8	2	8	1	8	2						
滝之原	21	2	23	1	23	3	24	2	22	1	22	2						
黒田・結馬・井手・坂之下・谷出・小屋出・鹿高・矢川・上三谷・竜口・四季ヶ丘	14	※	16	※	16	※	14	※	14	※	12	※						

※…地域で独自に紙・繊維類を回収しています。地域に配布されるチラシなどにより回収日・場所などご確認ください。



# 平成26年4月～9月分 ごみの分け方・出し方

●ごみ袋の口は結んで、片手で持ち上げられる重さにして出してください。

### 燃やすごみ

指定ごみ袋で排出

**生ごみ** (よく水を切る)  
枝・木切れ・草・生け花 (土を落として袋に入れる。枝は太さ7cm以下のもの。1回に2袋まで)

**紙おむつ、ペットシート、猫砂** (鉱物系のもの含む) (汚物を取り除く)

**汚れた容器包装プラスチックや、紙コップ・再生できない紙くず**

**ぬいぐるみ** (袋に入らなければ「粗大ごみ」へ)

**小さい木製品・木箱、クッション、まくら、室内用マット** (玄関、浴室、台所用など)

**保冷剤、乾燥剤、使い捨てカイロなど**

**靴・かばん類**

●在宅医療により排出するチューブ類は、「燃やすごみ」で。針は医療機関などで引き取ってもらってください。

### 燃やさないごみ

指定ごみ袋で排出

**陶器などの食器類・植木鉢・プランター**

**プラスチック製のハンガー**

**インスタント食品のアルミ製なべ・アルミホイル**

**CD・DVD・ビデオテープなど**

**電気ポット・炊飯器** (内釜は「金属類」へ)

**板ガラス、コップ、割れたびんや電球、花びん、耐熱ガラス**

●電気炊飯器の内釜、ホットプレートのプレートなどは「金属類(資源)」に出す。  
●板ガラスやコップなど破片、針・刃物などは紙に包み指定袋に「キケン」と表示して出す。  
●傘、清掃用具(ほうきやモップなど)に限り、長いものは45ℓの指定ごみ袋の使用で、はみ出しても収集します。

**おもちゃ** (プラスチック製) など

「燃やすごみ」「燃やさないごみ」は、市の指定ごみ袋で排出してください。◎取扱店で販売しています。

指定ごみ袋の価格 (黄色10枚組)	大きさ(ℓ)					
	金額	特大45ℓ	大30ℓ	中20ℓ	小10ℓ	特小5ℓ
		540円	360円	220円	100円	50円

### 容器包装プラスチック

透明か半透明の45リットル以下の袋で排出

★レジ袋などに入れ、さらに大きな袋に入れる「二重袋出し」はしないでください。

**容器類・カップ・パック類**  
色柄トレイ、弁当容器、カップ麺容器、卵パック、発泡スチロール容器、トロ箱、除湿剤容器など

**チューブ類**  
練りわさび・からし・マヨネーズ、歯磨きのチューブなど  
●汚れが落ちないもの、中身の残っているものは、「燃やすごみ」へ

**ボトル類**  
シャンプー・洗剤のボトルなど  
※ペットボトルは資源回収

**ポリ袋・ラップ類**  
お菓子・パンなどのポリ袋、カップ麺などの包装用ラップなど

●中身は水洗いなどして、きれいにし出す。

### 粗大ごみ

戸別収集

粗大ごみの収集申込みと粗大ごみに関するお問い合わせは、伊賀南部粗大ごみ受付センターへ。受付時間は午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

伊賀南部粗大ごみ受付センター ☎ 64-8700

●戸別収集の場合、1回の申し込みは5点以内(1点200円、申し込みは伊賀南部粗大ごみ受付センターへ)  
●自分で直接クリーンセンター、中継所へ搬入できます。

### ごみや資源の自己搬入

搬入日	月～金曜日(祝日を除く)、第3日曜日
伊賀南部クリーンセンター (伊賀市奥鹿野) ☎ 53-1120	受付時間 午前8時30分～正午、午後1時～4時30分 搬入手数料(10kgごとに120円)が必要となります。ただし、指定ごみ袋に入ったごみ、粗大ごみ処理券(1点200円)を貼った粗大ごみ、資源を除く。枝木類・木材などは1m以下、太さ10cm以下にして搬入してください。家庭からの草木のみ受け入れます。
中継所 (下北奈知) (問い合わせは伊賀南部クリーンセンターへ)	受付時間 午前9時～正午、午後1時～4時 指定ごみ袋に入った燃やすごみ・燃やさないごみ、粗大ごみ処理券(1点200円)を貼った粗大ごみおよび資源は搬入できます。計量ができないので、事業系のごみ(一般廃棄物)、指定ごみ袋に入っていないごみ、粗大ごみ処理券を貼っていない粗大ごみはクリーンセンターへ搬入してください。

### 収集・処理できないもの

- パソコン (自作パソコンを含む) …メーカーに回収をお申し込みください。 関パソコン 3R 推進協会 ☎ 03-5282-7685
- 二輪車…「廃棄二輪車取扱店」または「指定引取窓口」に相談してください。 関二輪車リサイクルコールセンター ☎ 03-3598-8075
- タイヤ、エンジンオイル、バッテリー、ドラム缶…ガソリンスタンド、カー用品販売店などに相談してください。
- 消火器…販売店に相談するか、次の事業者へ電話で回収の申込みをしてください。(有料) HATSUTAエコサイクルセンター ☎ 0120-822-306 ヤマトプロテック(株) ☎ 0570-080-100
- 農機具・農業用資材…販売店に相談してください。
- ガスボンベ…ボンベ側面に表示の販売店に相談してください。

※その他にも、土砂・瓦・コンクリートなど処理できないものもあります。詳しくは、伊賀南部環境衛生組合業務室 ☎ 53-1120 へ

●商店・事業所・工場などから出る事業系一般廃棄物は、名張市の一般廃棄物収集運搬許可業者に委託するか、伊賀南部クリーンセンターに自己搬入してください。

【お知らせ】 公民館・市民センターなどに小型家電の回収ボックスを設置しています。詳しくはお問い合わせください。 ☎ 伊賀南部環境衛生組合業務室 ☎ 53-1120 (代)

# 更生保護は地域の皆さんとともに

保護司会は「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をテーマにさまざまな活動を展開しています。

保護観察対象者の社会復帰を促そうと、名張市と名張保護司会は昨年10月2日に、保護観察対象者を市の臨時的任用職員に雇用する就労支援協定を結びました。こうした協定は三重県では初めてのことです。

名張保護司会から推薦された保護観察中の対象者を6カ月を超えない範囲で、名張市が雇用します。対象者は、その間、民間企業への就職活動を安心して行うこともできます。

非行や犯罪をした人が円滑に社会復帰していくためには就労の場が必要です。名張市が率先して就労の場を提供していただけることで、再犯防止さらには犯罪のない明るい社会の実現に結びつくこととなります。



協定書を交換する亀井市長と中内保護司会長

**三重県下初**  
**名張市との**  
**就労支援に**  
**関する協定**

**生**  
人はみな、生かされて生きてゆく

発行 名張保護司会  
〒518-0718  
名張市丸之内9 総合福祉センターふれあい館  
☎637-5755 ㊟64-3349

**更生保護ネットワーク**

**名張保護司会便り**

**No.21**

## 愛の資金

総額162万6,230円

第63回「社会を明るくする運動」募金は、皆様のご理解とご協力により大きな成果を上げることができました。募金は下の事業に活用させていただきました。愛の資金は各地区を通じて市内の全世帯に呼び掛けご協力をいただいております。ご協力いただいた皆さんに厚くお礼申し上げます。

平成26年1月末現在	
社会を明るくする運動事業	666,753円
保護司会活動費用事業	239,477円
更生保護女性会活動事業	120,000円
名張BBS会事業	50,000円
更生保護大会	300,000円
県更生保護事業助成	250,000円



保護司会はこのような活動を通じて、学校との積極的な関係づくりに心掛けています。



名張・伊賀市保護司会主催の更生保護シンポジウムを、昨年9月20日、アドバンスコップA D Sホールで開催し、県内外から更生保護関係者が多数集まりました。

第1部は「罪に問われた高齢・障害者の地域支援のあり方」と

**更生保護シンポジウム**  
受刑者の立ち直りを支えるために

題して、長崎の社会福祉法人南高愛隣会理事長の田島良昭さんの基調講演がありました。田島さんは、再犯を繰り返す人の中に、高齢者や障害者が存在する事実を衝撃を受けたこと、彼らの社会復帰を目指すため、地域生活支援センターの設置を国に提言したことなどを話しました。提言した施設は、地域定



## 南中学校訪問

身近な犯罪から身を守るには

夏休み前の昨年7月19日、保護司会の20人が、南中学校の全校集会に参加しました。当日は名張警察署生活安全課の水上係長から「日ごろから気をつけること、夏休みに向けての注意」という内容

の講話をしていただき、全校生徒は熱心に耳を傾けていました。

水上さんからは、「インターネットの落とし穴」「自転車盗難防止のため、わずかな時間でも2ロック」「振り込め詐欺にあわないように家族で話し合い」「子どもの夜間外出の危険性」について分かりやすくお話ししていただきました。

保護司会はこのような活動を通じて、学校との積極的な関係づくりに心掛けています。

## 更生保護を支えるボランティアの皆さん

### 更生保護女性会

名張更生保護女性会は「温かい心、細やかな思いやり」を大切に、明るい地域づくりに取り組み活動している女性ボランティア団体です。市内の小・中学校の早期あいさつ運動、子育て支援、地域との連携を深めるためのミニ集会、三重刑務所や更生保護施設への物心両面にわたる援助、協力など、多岐にわたる活動をしています。

### 協力雇用主会

犯罪や非行をした人が就職し、責任ある社会生活を営むことは、立ち直りに向けた大きな一歩になります。協力雇用主は、前歴にこだわらず積極的に雇用し、対象者の改善・更生に援助、協力する事業家です。

### BBS会

BBS会は、問題を抱える少年たちと兄や姉のように接し、少年が自分で問題を解決し成長するための支援をし、犯罪や非行のない地域社会を目指す青年ボランティア団体です。

名張BBS会は、ライブコンサートやBBSクラブという中高生による活動など全国にも例のない活動を展開しています。



次号予告 市制施行60周年記念



### 4月の相談

記載の電話番号は、問い合わせ先です。開催場所(☎)の連絡先とは限りません。

- 弁護士相談 [4月11日(金)午前10時~午後4時]
- 交通事故相談 [4月17日(金)午後1時~3時15分]
- 行政相談 [4月17日(金)午後1時~3時]
- 司法書士相談 [4月18日(土)午後1時~4時]
- 市民・多重債務相談 ※申込不要 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
- 人権相談 [4月8日(金)・15日(金)午後1時30分~4時] ☎ 人権センター ☎ 63-7909
- 介護相談 [平日午前8時30分~午後5時15分] ☎ 地域包括支援センター ☎ 63-7833  
◎各地域の「まちの保健室」でも相談を実施。詳しくは地域包括支援センターへ
- 障害者福祉相談 [平日午前8時30分~午後5時15分] ☎ 地域包括支援センター ☎ 63-7833
- 年金相談 [4月8日(金)・22日(金)午前10時~午後2時45分] ☎ アスピーア ☎ 059-228-9120
- 女性弁護士法律相談 ※要予約 [4月4日(金) 午前10時~正午、午後1時~3時]
- 女性相談 [第1・3週 木・金・土曜日 午後2時~7時]
- [第2・4週 水・木・金曜日 午後2時~7時] ☎ 男女共同参画センター ☎ 63-5336
- 男性のための相談 [4月10日(金) 午後7時~9時]
- メンタルヘルス相談 ※要予約 [4月17日(金)午前10時~正午・22日(金)午後1時~5時]
- 若者就職相談 (いざざわサポートステーション) [平日午前10時~午後4時] ☎ アスピーア ☎ 050-3368-0357
- 職業相談 (ハローワークプラザ2階) [平日午前8時30分~午後5時15分] ☎ ふれあい ☎ 63-0900
- 就農相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分] ※要予約 ☎ 農業支援センター ☎ 63-7625
- 女性相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分] ※DV相談 ☎ ふれあい相談室 ☎ 63-2515
- 家庭児童相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分] ☎ ふれあい相談室 ☎ 63-2517
- 育児相談 [火~土曜日 午前9時30分~午後5時(日・月曜日、祝日は休館)]  
☎ こども支援センターかがやき(桔梗が丘西3) ☎ 67-0250
- 母子家庭相談 [平日(水曜以外) 午前10時~午後5時] ☎ 子ども家庭室 ☎ 63-7594
- 子ども相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分] ☎ ふれあい相談室 ☎ 63-3118
- 不登校相談 [平日 午前8時30分~午後5時] ☎ 適応指導教室(百合が丘西) ☎ 63-7830
- 教育よろず相談 [月~土曜日 午前9時~午後5時] ☎ 教育センター(百合が丘西) ☎ 64-8801
- 青少年悩み相談 [平日 午前9時~午後5時] ☎ 青少年補導センター(百合が丘西) ☎ 63-7867
- 子どもの発達相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分] ☎ 子ども発達支援センター ☎ 62-1088
- 乳幼児健康相談 [4月16日(金) 午前9時30分~11時受付] ☎ 保健センター ☎ 63-6970
- 食生活・健康相談 [4月8日(金) 午前9時~11時] ※要予約 ☎ 健康支援室 ☎ 63-6970
- こころの健康相談 ※要予約。詳しくは問い合わせ先へ ☎ 伊賀保健所 ☎ 24-8076
- がん・難病相談 [4月19日(土) 午後1時~4時] ☎ 勤労者福祉会館 ☎ 63-5515
- 在宅医療相談 [平日 午前9時~午後5時] ☎ 在宅医療支援センター ☎ 48-7840

### 15地域

## まちづくり仕掛け人

15の地域づくり組織で積極的にまちづくりに取り組む皆さんをリレー形式でご紹介します。

☎ 地域経営室 ☎ 63-7484

川西・梅が丘地域づくり委員会  
青木茂さん



### 市内で一番きれいな地域を目指して

川西・梅が丘地域では、市から委託を受け、梅が丘周辺の緑地帯や公園などの草刈りや剪定などを行っています。

その作業部隊がわたしを含め20人からなる環境美化事業部です。「地域住民が安らげる緑ゆたかで綺麗な景観づくり」を目的に、「市内で一番きれいな地域」を目指しています。

緑地帯や公園の草だけでなく空地の伸び放題の草が景観を悪くし、近隣住民の皆さんも困っていました。そこで、空地についても所有者から依頼を受けて草刈りを行うことにしました。毎年4月、所有者に空地の適正管理のお願い

### 草刈りなどで得た収入で梅の木を手入れ

緑地帯や空地の草刈りで得た収入を、さらなる環境美化活動にあてています。具体的には、梅の木の維持管理です。

川西・梅が丘地域には、杉谷神社の参道にある梅の木をはじめ、平成14年に植栽された枝垂れ梅があります。手入れは、数人の有志の皆さんが行っていましたが、作業量、経費負担が大きくなってい

と安価で草刈りを請け負う内容の文書を送付しています。現在、梅が丘には180カ所の空地がありますが、約7割にあたる130カ所を環境美化事業部会で、年2回草刈りを行っています。



梅の手入れをする環境美化事業部会

ました。

そこで、環境美化事業部会で、剪定、肥料やり、消毒などに取り組み、追加植栽も行うことにしました。現在、1500本の梅の木を維持管理しています。

3月には、梅が見事に咲き乱れます。ぜひ、市民の皆さんも見に来てください。(3月15日(日)・16日(月)には梅が丘市民センターなどで「第2回梅まつり」を開催します。)

### 尊い命を救うために ドクターヘリの離着陸にご協力ください

市では、平成25年中、ドクターヘリにより11人が三重大学医学部附属病院や伊勢赤十字病院などに搬送されました。

ドクターヘリは、災害現場に近い公園や学校のグラウンドを緊急着陸場所として使用しています。着陸する際は、プロペラの回転による吹き下ろしの風や砂ぼこり、騒音が発生します。消防職員の指示に従い、着陸場所から離れるなど、ドクターヘリの離着陸にご協力ください。

☎ 消防救急室 ☎ 63-5990



### なせ宿 催し

☎ 旧細川邸やなせ宿 ☎ 62-7760 月曜日休館

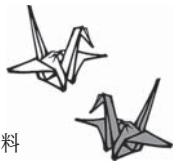
### 中蔵展示のお知らせ

「やなせ宿連鶴教室作品展」を開催

開催期間 3月9日(日)~4月2日(水)

午前9時~午後5時

内容 連鶴教室生徒による作品展 ◎入場無料



広告

京料理 割烹 伊豆ま

〒518-0441 三重県名張市夏見2699

☎ 0595-62-3900

昼/11:00~14:30 (LO.13:30)  
夜/17:30~22:00 (LO.20:30)  
月曜定休(祝日の場合は翌日休業)

広告

ハウスクリーニング(キッチン、バス、トイレ、ガラス他)  
エアコンクリーニング・床フローリングワックス掛け  
ビル清掃管理サービス・家事代行サービス  
害虫駆除(白アリ、ゴキブリ、ねずみ、ハチ)  
庭木管理サービス・マット モップ 空気清浄器他レンタルサービス

## ダスキンエスプリ

TEL65-8411 名張市新田1249-4